

# 現場からこんにちは！

一宮市 K様邸



今月は、茶系の色目で統一した外構工事の紹介です。

シンプルなデザインの中にも高級感を感じる外構にしたいというお施主様からのご依頼を受け、無駄な装飾や色使いは極力抑え、住宅と外構が一体となった設計に心がけました。



←お庭の内部は、山砂を敷いただけの造りとなっており、今後施主様がどの様にお庭を計画されていくかが楽しみです。建築予算等を考え、あえて何も行わないという選択は、今後のお庭造りをする上でも賢い選択と言えます。中途半端な工事をするより、潔い判断をする事で今後の庭造りに計画性を持って取り組む事が出来ると思います。

また、アプローチには、透水性コンクリート平板を用いて2色の市松模様でデザイン、コストを抑え、滑りにくく歩きやすいアプローチの完成です。



→ガレージには最近主流となりつつある「フラットタイプ」のガレージを選択。風当たりの強い場所だという事で、強風や降雪に対応したサポート支柱をオプションで装備しています。

色目もフェンスや住宅のサッシに色を合わせる事で邪魔にならない存在となっています。



←手前にある外周フェンスは距離がある為、安価な物を使い、距離が無く最も目立つ門の正面側にあるフェンスのみ高価な物を使ってコストダウン！ここでポイントなのは「同じ系統のデザインで合わせる」ことです。こうする事で違和感のない素材の使い分けができます。



K様におきましては、現場の公開に快くご賛同頂き有難うございました。今後共宜しくお願い致します。